

アジェンダ21 すいた 会議録（令和6年1月）

作成者：松本

会議名	幹事会	
日時	令和6年1月17日（水）10:00～11:30	
場所	オンライン開催	
出席者 (敬称略)	幹事	井上道代、梅本桂子、岡本榮一、小田信子、鴻巣玲子、馬場多佳子、藤田和則、水川晶子、三輪信哉
	事務局	小山、水谷、松本
欠席者 (敬称略)	池淵佐知子、井原麻琴	
議事次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 報告（各部会、FSP チーム、各団体（市民団体、企業、大学等）、行政より） 2 すいた環境教育フェスタについて（資料1） <ul style="list-style-type: none"> ・人員について ・学生ボランティアについて ・フェスタ用予算について ・交流会について 3 環境団体の意見交換ツールについて <ul style="list-style-type: none"> ・LINE のオープンチャット 4 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・市報掲載のルールについて 	
配布資料	●幹事会次第	
	●資料1 【まとめ】すいた環境教育フェスタの出展内容等についての質問票	
1 報告	<p>■資源部会（水川）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/14(日)イズミヤ・環境教育フェスタのイベントに参加。マイボトルマップの展示と配布。（マイボトル持参で値引きする店があることを知らない人が多かった。） <p>■エネルギー部会（岡本）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/14(日)イズミヤ・環境教育フェスタのイベントにエコすごろくで参加。未就学児の参加が多く、問題が難しいという意見があがったが、フェスタの日が近く問題を修正することは難しいこと、小学校5年、6年を対象とした問題であることから、気候変動や生物多様性などの難しいが重要な言葉は小学児童にも覚えてもらいたいのので変更しない。回答を三択から二択に変更する予定で、前回より正答率を上げたい。 ・市民共同発電所づくり事業について、設置場所、資金、組織を決定すべく鋭意検討中。1号機は社会福祉法人・障がい者施設への設置を考えている。アジェンダとは別の組織を、5月をめどに立ち上げる予定。アジェンダには後方支援をお願いしたい。 ・春休み4/6(土)14:30～青少年サポートプラザで、こども環境講座として、フードマイレージ基礎講座とカードゲームを行う予定（小学新4年生の親子対象、20組想定）。ゲームの指導は、大阪府地球温暖化防止活動推進員チームフードマイレージ代表中村さんに依頼。広報はアジェンダのホームページに掲載し、Google フォームで募集する。SNSは後日検討。市報4月号掲載依頼には間に合わなかった。 <p>■自然部会（馬場（多））</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月の観察会の準備をしている。自然観察会の先生は菅井先生。 <p>■フラッグシッププロジェクトより（温暖化）（三輪代表）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2024年度のクールアースウィーク、ムーンライトコンサートについて協議をした。 ・ムーンライトコンサートは10月11日(金)、江坂公園で決定。会場で飲食しながらコンサートを聴くことができるようにする。江坂企業協議会とコンタクトを取り、江坂の企業に賛同を取りたい。 	

	<p>(食ロス) (水川)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1/14(日)イズミヤ千里丘店で環境教育フェスタのプレイベントに参加。てまえどりに ついてのアンケート実施。12日(金)に45人、14日(日)は30人の回答を得た。 →意識を高めるためのアンケートは重要だと思う。 <p>■他団体より</p> <p>(関西大学) (梅本)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関西万博の共創チャレンジに数多く申請している。吹田市とは使い捨てコンタクトレン ズの回収を行っているので、これも申請中である。ぜひこのホームページを見てほし い。 ・ 環境教育フェスタのチラシを自分の娘の保育園で配布されたので、周知したいと思う。 →吹田市で共創チャレンジの活動はしているか。 →事務局は「共創チャレンジ」について知らなかった。 →アジェンダとしても申請を考えてもいいかもしれない。 <p>(大阪ガス株) (井原)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 欠席。 <p>(市民環境会議) (小田)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特に報告することはない。 <p>→市民環境会議で大阪万博について何かあるか。 →特になし。</p> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年恒例の余った食品を対象としたフードドライブを、1/12~26の期間、市内4カ 所で回収しているので、余っている食品があれば持ち寄ってほしい。 ・ 公共施設の来客用駐車場のいずれかにEV車の充電器を設置する協定をエネチェンジ株 と締結した。6カ所程度、来年度の夏から秋頃に設置予定。 ・ 吹田市の公用車も順次EV車に変わっていく予定。 ・ 千里山コミュニティーセンターで、1/27和田先生、2/3原田先生を呼んでの講座があ るが、アジェンダの会員で関わっている方はいるか。(コミュニティーセンター発の情 報) <p>→関わっていない。</p>
2	<p>すいた環境教育フェスタについて (資料1)</p> <p><u>プレイベントについて</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アジェンダから食ロス、エネ部から参加できたのがよかった。 ・ 環境フェスタのチラシがなかったので残念だった。 ・ パネルの枚数は、イズミヤさんのスペースの都合で限りがあり、工夫して展示した。 ・ アジェンダの名札があればよかった。 ・ イズミヤは小さい子どもが多かったので、エコすごろくの文言はやさしいほうが良い。 ・ <p>(質問)</p> <p>この場所でアジェンダの活動に勧誘することはできるか。 →ファミリー向けの場所に、アジェンダの活動への勧誘はハードルが高い。</p> <p>(事務局より)</p> <p>市の主催するイベントには基本、両親と一緒に小さい子どもが来る。小5、6となると親 とは一緒にこないの、来場する子どもは年齢層が低いことを覚えてほしい。</p> <p><u>人員について (最終確認)</u></p>

日付	時間	集合場所	内容	人員
2/2(金)	14:30~ 17:00	現地 (アジェン ダのブー ス)	搬入 準備	井上、岡本、武林、(渡会、) 藤田、前田、水 川、三輪
2/3(土)	9:30~ 15:00		受付	12:10~13:00 エネルギー部会 13:00~13:50 馬場(多)
			ブース	池淵(AMのみ)、馬場(慶)(13:30まで) 井上、岡本、柏原、武林、(渡会) 馬場(多)、前田、水川、百地、山口
	15:00~		片付け	終了次第終了

※受付のエネルギー部会の担当は21日の定例会で決めて事務局に知らせる。
 ※太陽光発電パネルの展示を馬場(慶)さんがするか井上さんが確認する。

学生ボランティアについて

昨年度のボランティアの人数が多すぎたので、今年は人数を減らした。受付、景品受渡し
 のみの配置で、ブースへの割当てではない。

フェスタ用予算について(資料1と次第)

【各部会・FSPの予算】

出展補助費：3,000円+フェスタ用の予算20,000円)

各部会・FSP	内容	金額
全体	ポスター印刷代	1,410
	景品	約9,000
小計		10,410
エネルギー部会	ポスター印刷代	4,230
	ミニソーラーカー	8,000
小計		12,230
資源部会	チラシ印刷代	2,000
	ほうじ茶代等	710
	食器レンタル料	1,000
小計		3,710
自然部会	なし	0
温暖化防止FP	ポスター印刷代	4,040
食品ロス削減FP	1/18(木)決定予定	
現在の合計(振込手数料等は除外)		30,390+食ロス

出展補助費3,000円にどの経費を充てるかは事務局で調整。

現時点で、約8,000円、ほぼソーラーカーのワークショップ分がはみ出ているので、エ
 ネルギー部会のどの予算で支払うか検討してほしい。

当日事務局が運ぶ荷物について(資料1)

資料1の③が、当日事務局が搬入するもので、これ以外は持っていかない。各部会で確認
 し、追加があれば早めに事務局まで連絡すること。共通イベントのエコすごろくについて
 は、事務局で保管しているものを持っていく。

交流会について

3月21日(水)15:00頃~16:00頃@メイシアター

参加可能者数を確認のため、各部会・FSPにてとりまとめ、2月幹事会で報告お願いす
 る。他団体よりアジェンダからの参加者が多くても、グループディスカッションの時に、
 アジェンダを各テーブルに配置すればよいので、他団体の参加者数は気にしなくてよい。

交流会の進め方について(資料1の④)(資源部会と温暖化FSから回答あり。)

司会は三輪代表。

	<p>進め方の候補</p> <p>①各団体の自己紹介をする（昨年度と同）。</p> <p>②グループを作ってディスカッションをする。</p> <p>（意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ分けがいいと思う。 ・全出展者から環境フェスタの成果と課題を聞くのがいい。 ・運営委員会の後なので、団体の自己紹介は必要ない。テーマを決めた話がいい。 ・ディスカッションの内容を後で共有するのがいい。 ・テーマを事前に決めると、関心のあるなしがあると思うので、決めなくていいと思う。 ・フェスタの総括は出展者、参加者のアンケート結果を共有するだけでもよい。 ・フェスタの課題と成果は運営委員会を出し、報告を聞くだけでよい。 ・そもそもの団体交流会の目的を考えたほうがよい。（市内の環境団体のネットワークを作ったり、共同のプロジェクトを考えるためだと思っていた。） ・アジェンダは環境活動をしている人を結ぶ役割があり、テーマを決めて、一緒に同じ方向で取り組むことを目指したいが、交流もできていない段階で、この高い目標には到達していない。今回の意見を総括すると、環境教育フェスタの総括は運営委員会で行い、交流会の中では特定のテーマを決めてグループディスカッションするのがいいと思う。 ・「交流会のメンバーと今後交流を深めるためにどうしたらよいか」をテーマにしてはどうか。→若い人たちを巻き込む話は、この次の段階の話かもしれない。 ・本日の運営委員会の参加者に、テーマの案などについて聞いてみる。 ・グループ間で同じテーマにするのか違うテーマにするのかなども含めて意見を募り、なければ事務局で決定する。 ・川崎市の市民活動団体では、若い人が楽しめる体験学習が多かった。若い世代をどう巻き込むかが大切だと思った。 <p>次回に持ち越し</p>
3	<p>意見交換ツールについて</p> <p>BANDは余り活発に動かなかったため、事務局の提案としては、LINEのオープンチャットを勧める。個人アカウントとは別に、匿名でやり取りができる。試験運用してはどうかと思う。</p> <p>→やってみることで決定した。</p> <p>→事務局で準備が整ったら、方法も含めてメールで連絡する。</p>
4	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市報掲載のルールについて（市報の締切りは3カ月前） <p>次年度（4月号）から、事前に申込みが必要なイベントを市報に載せる場合、電子申込の掲載が必須になる。詳しいことは来月の幹事会でお知らせする（説明文書を提出する）。</p>
次回予定日	令和6年2月14日（水）10：00～11：30